

## 児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名 こどもサポート教室「クラ・ゼミ」秋田大町校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3		お子様の現状を踏まえ支援室の割り振りを行っている。	指定基準の広さは確保できているが、待合スペースなどを確保できるよう工夫していきます
	②	職員の配置数は適切である	1	2	職員の補充が必要	急な病欠等で職員不足時もありましたが、市に確認を取り許可を得た上で安全面に気を付けて支援を行っています。適切な配置数で支援を行えるよう、職員のシフト変更などで対応していきます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3		ガラス窓をプラスチック窓にしたりと、お子様の安全面に考慮したリフォームを行った。	肢体不自由のお子様には手洗い場やトイレなど利便性に欠ける面があると思います。ガラス戸や床に関しては、今後危険性のないものへ変更する予定となっています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	2	1	清潔とは言えない場所もあるので大掃除の必要がある。毎朝清掃をし清潔感を保っている。	支援の合間に換気、消毒を行うことを継続しながら、使用した教材などの消毒を実施していきます。パーテーションを倒してしまうお子様もいるため、仕切りに関しては工夫し安全性を考慮していきます。
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	2	1	日々の業務に時間を取られ十分できていないので改善が必要。	職員全体での情報共有を円滑に行い業務改善に努めていきます。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3		評価表の他、来所時に保護者様の意向聴取に努めています。	フィードバック時だけでなく、茶話会等も計画し、保護者意向の把握及び業務改善に努めていきます。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	2	1	ホームページは活用できていないがどれほどの影響力があるのか疑問である。	ホームページでの公開や LINE 配信を行っていることを認識してもらえよう再度説明を行っています。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	2		第三者評価は行っておりません。

	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	2	1	職員不足により研修参加の余裕がない。研修に参加した職員が得た知識をほかの職員に伝えている。	他事業所との合同研修や、その他外部研修の機会を増やし、職員の資質の向上に努めています。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	3		アセスメント、相談支援事業所との会議等の内容を踏まえ、利用者・保護者のニーズに合わせた支援計画を作成しています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	2	1	標準化されたアセスメントシートを活用しています。	アセスメントシート以外の情報に関しては、別シートに記入し、職員間で共有していきます。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	3		児童発達支援ガイドラインで示す支援内容から、お子様の支援に必要な項目を適切に選択し、支援内容を具体的に設定しています。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	3		計画に沿って支援を行っています。定期的な支援計画の更新の他に必要に応じて、支援計画の変更を行います。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	3		お子様の様子について日頃共有している。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3		他の職員からのアドバイスを積極的に聞いている。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	3		集団活動はイベント時のみとなっています。	小さなお子様も参加ができるような小集団イベントを企画していきます。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	3		お子様の様子を共有した上で役割分担を職員で相談し行っている。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3		毎日のミーティングの他、職員同士での情報共有も行っています。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	3		支援記録をとり、保管して、支援前などにもそれまでの支援を振り返る為に閲覧するなどしています。	
	⑳	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	3		定期的なモニタリングの他、要望や状況に応じて随時	

					保護者と話をしながら計画の見直しの必要性の判断をしています。	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3		担当指導員をはじめ、必要に応じて前担当者なども参加させていただいています。また、会議参加が難しい場合は、支援経過を書類にて提出しております。	
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	2	1	関係機関の方に支援見学に来ていただくことや、関係機関を訪問することもあります。	今後様々な機関と連携して支援を行えるよう取り組んでいきます。
	㉒	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		1	該当者はいらっしゃいません。	該当するお子様がいらっしゃる場合には、各種機関と連携をとり支援にあたっていきます。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		1	該当者はいらっしゃいません。	該当するお子様がいらっしゃる場合には、各種機関と連携をとり支援にあたっていきます。
	㉔	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3		担当者会議で利用者の事業所での様子について共有している。	コロナ禍で訪問させていただく機会が減っていますが、可能な限り情報共有及び相互理解を図っていきます。
	㉕	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3		保護者のニーズもお伺いしながら、希望に応じて学校と情報共有を行っています。学校での学習の進捗に合わせた支援も行っています。	訪問が難しい場合には、MAILやFAX、及びZoomを利用して情報交換を行っています。
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	1		今年度は実施できませんでしたが、来年度に研修参加などを予定しております。また、合同イベントなどの企画も考えております。
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		3		現在コロナ禍ということもあり難しさを感じていますが、今後一緒に活動できるようなイベントなどの企画も考えていきます。
	㉘	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	1	2	計画はあったが実施できていないので実施したい。	勤務時間内での参加が難しい面もありますが、可能な限り参加していきたいと考えています。

	⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	3		フィードバックでは学校や家庭での様子を聞くことを心がけている。	
	⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	2	1	ペアレントトレーニングの研修を実施予定でアンケートをご協力いただいている。	ペアレント・トレーニング等の研修に参加し、家族支援プログラムの支援を行えるよう取り組んでいます。
保護者への説明責任等	⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	2		ご契約時にご説明させていただいています。	
	⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	2		アセスメント、モニタリングでお聞きした内容も考慮しながらガイドラインに基づき計画を作成、保護者様への説明を行っています。	
	⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3		事業所内相談の案内を配布し速やかに相談できるよう日時を設定している。	
	⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3		年に一日ママカフェを実施している。	保護者同士の交流の機会が作れるよう、保護者会などの開催も今後企画していきます。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	3		全職員が支援のフィードバック時やお電話を頂いた際などに対応できるようにしています。	管理者不在で判断が難しい場合には、他校舎の管理者に判断を仰ぐなど、対応体制の再整備を行っています。
	⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している		3	LINE やインスタグラムなどでの情報発信を行っています。	現在不定期での発信となっており、定期的に会報などを発信できるよう整備していきます。
	⑱	個人情報の取扱いに十分注意している	3		個人情報の取り扱いに関して、ご契約時にご説明させていただいております。	
	⑲	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	3		口頭でのやり取りだけでなく、メールや連絡帳などでやり取りをしたり、話し合った内容を書面にまとめてお渡ししたりするなどの工夫をしています。	
	⑳	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っている		3	地域の方々との交流がないため行事等に招いたり地域の行事に参加する機会を設ける。	現在、ご利用者様だけのイベント開催となっているため、外部向けのイベントなども企画していきます。

非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	3		毎月訓練を行っています。	利用者、及び保護者を含めた訓練も計画していきます。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	3		定期的に訓練を行っています。	利用者、及び保護者を含めた訓練も計画していきます。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	2	1	不十分だったので確認したい。	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	1	現在該当する方がいません。	食事提供する機会が殆どないが、食物アレルギーのあるお子様がいらしゃった際や食べ物を提供する際には、保護者に確認をとり指示書に基づいて対応していきます。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3		ヒヤリハットの記録を残し、事業所内で共有しています。	
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3		虐待防止委員会を設置しており、定期的に研修を行っています。	
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	3		契約時にご説明した上で、支援計画に記載、ご了承いただいています。また、実際に行った際には、状況を細かく説明し、記録へも記載するようにしています。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

## 児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」秋田大町校 保護者等数（児童数）：9 回収数：4 割合：45%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	4					今後もコロナ感染状況に配慮しながら、利用者に合わせて支援室のスペースを確保していきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	4					指定基準に適合しています。今後も専門性を活かした支援を心がけていきます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4					障害の特性も考慮し、パーティションの設置位置などにも配慮しながら危険がないよう配慮していきます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4					毎日の清掃に加え、コロナ感染予防の為、こまめに消毒・換気をおこなっております。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	4					担当指導員をはじめ、事業所全体で意見交換を行い、保護者様からの聞き取りを元に支援計画を作成しています。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4					保護者様へのアセスメントや、支援時の様子を踏まえ支援目標を設定しています。支援目標を職員全体で共有し、支援内容を考えています。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4					職員間での支援内容の共有や達成目標の評価を行い、日々の支援にあたっています。今後も継続して、計画に沿って支援を行っていきます。

	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	3				活動プログラムのねらいを保護者様にしっかりと伝えながら、発達段階に合わせたプログラムを考えていきます。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3			1	コロナ感染状況等を踏まえつつ、ご利用者様の意見も参考にしながら、今後交流の場を設けることを検討していきたいと思えます。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	4				継続して、ご理解いただけるよう丁寧な説明を心がけていきます。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	4				今後もねらい及び支援内容を丁寧に説明するよう心がけていきます。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	2			1	常時、個別でのご相談も受け付けております。ペアレント・トレーニング等を行える職員が限られており、今後研修等に参加し家族支援も指導員全員が行えるようにしていきます。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	4				支援後のフィードバックの時間を大切にしながら、共通理解ができるよう今後も心がけていきます。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4				定期的に面談を行っています。継続的に、保護者が相談しやすい環境を整えていきます。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		1	2		今年度の実施はできませんでしたが、保護者同士の交流が持てる座談会等の開催を計画しております。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	3				苦情・相談などを頂いた際には、記録・保管しております。管理者不在時でも迅速に対応できるよう、体制の再整備を行っています。

	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	3					LINE やメールも活用しながら、より一層意思疎通しやすいよう配慮していきます。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	1	1	1			活動概要やイベントについての情報発信をInstagramやLINE にて行っています。配信頻度を増やし、皆様に認知していただけるよう心掛けていきます。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	3					契約時の説明を丁寧に行い、イベントの写真撮影などにおいてはその都度ご理解いただけるよう説明を行っています。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	3				職員は訓練していると思います。	毎月職員のみでの訓練は行っていますが、今後、保護者、利用者を含めた防災訓練を実施していきます。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1	1		1	職員は訓練していると思います。	保護者・利用者を含めた訓練を定期的に行っていきます。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	3					イベントも定期的を開催しております。今後も、楽しみに通っていただけるよう支援内容等を考えていきます。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	3					今後も満足していただけるよう、研修等に参加しながら支援力の向上を図っていきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。